

## 令和7年12月定例教育委員会 会議録

- |   |      |   |   |   |  |
|---|------|---|---|---|--|
| 1 | 日 時  | 令和7年12月25日（木）   | 開 会   | 午前  | 9時30分  |
|   |      |   | 閉 会   | 午前  | 10時20分   |
| 2 | 会 場  | 茅野市役所 8階大ホール  |   |   |  |
| 3 | 出席委員 | 教育長<br>教育委員<br>教育委員                                   | 山田 利幸<br>竹村 節子<br>井原 正生                           | 同職務代理者<br>教育委員  | 矢島 喜久雄<br>伊藤 美奈                                    |
|   | 出席者  | こども部長<br>こども課長<br>学校教育課長<br>文化財課長<br>こども係長<br>教育総務係係長 | 五味 正<br>両角 和恵<br>渡辺 雄一<br>湯田坂幹雄<br>野明 香織<br>春日 雅彦 | 生涯学習部長<br>幼児教育課長<br>生涯学習課長<br>スポーツ健康課長<br>生涯学習係長<br>教育総務係主査 | 小池 岳史<br>笹岡 俊江<br>矢嶋 浩行<br>上条 直之<br>武居 直樹<br>山田 佳林 |
| 4 | 傍聴者  | 0名  |   |   |  |

## 12 月 定 例 教 育 委 員 会 次 第

から

日時 令和 7 年 1 2 月 2 5 日（木）午前 9 時 3 0 分

場所 市役所 8 F 大ホール

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 報告事項
  - 第 1 号 教育長報告
  - 第 2 号 各課からの報告
    - （1）学校教育課
    - （2）こども課
    - （3）幼児教育課
    - （4）生涯学習課
    - （5）公民館
    - （6）文化財課
    - （7）スポーツ健康課
  - 第 3 号 教育委員会共催後援
    - （1）生涯学習課
    - （2）スポーツ健康課
- 4 議 案  
今回はありません
- 5 検討事項
  - （1）総合教育会議について
- 6 その他
  - （1）市議会 1 2 月定例会一般質問について
  - （2）市議会 1 2 月定例会議決結果について
  - （3）令和 7 年度保育園卒園式及び令和 8 年度入園式の日程について
  - （4）令和 7 年度小中学校卒業式及び令和 8 年度入学式の日程について
  - （5）令和 8 年度地区公民館長の選考について
  - （6）その他

次回定例教育委員会日程について

	1 月 2 7 日（火）	9 時 3 0 分「8 F 大ホール」
（事務局会議	1 月 1 4 日（水）	9 時 0 0 分「6 0 2 会議室」

## 7 閉会

○教育長

それでは12月の定例会を始めます。

まずに前回の議事録について、承認いただけますでしょうか。

○全委員

異議なし

○教育長

では、後程署名をお願いいたします。

報告事項に入ります。

12月1日、鳥獣対策会議にて、クマ対策の会を行いました。教育委員会関係では、小中学校保育園とも、クマに対するマニュアルが整備されております。

また、12月19日には全小中学校で、クマと猿の気をつける点について、子どもたちにプリントを配布して注意喚起をしました。12月になりますがまだ熊が出没し、地域によっては猿が出ている状況です。

12月3日、市長表敬訪問。そして図書館協議会。行政アドバイザーの中川先生と、zoomを使った研修会を行い、これからの社会教育、生涯学習のあり方についての勉強をしました。

12月5日市長表敬訪問。

12月8日、教育支援委員会の答申。教育委員さんお忙しい中どうもありがとうございました。

12月9日から11日は、議会一般質問になります。

12月12日の防災会議は、いわゆる国民防災会議に当たるもので、茅野市全体の防災計画の会議になります。

12月14日、読書ボランティアの方々の交流会。各学校にボランティアで読み聞かせに行っていくくださる方々の様々な工夫が発表されました。

12月18日、ゆいわーく茅野で行われた、茅野富士見新校のこれからについて考える懇話会です。委員の方が高校生初め33人います。この33人の方が集まって、意見を出し合うという会でした。これから先1年から2年にわたって行われていくという話でした。

茅野高等学校を、どれだけ特色を持って茅野市の子どもたちの憧れの高校にしていくか、私たちのテーマにもなります。

12月19日、議会最終日。

12月26日、仕事納め式。

以上です。

それでは学校教育課お願いします。

○学校教育課長

学校教育課からお願いします。

現在小・中学校におきましては、12月24日水曜日から、来年の1月7日水曜日まで年末年始休業となっております。

次に教育委員さんに関わる行事についてです。

1月8日木曜日、諏訪地方市町村教育委員会連絡協議会連絡会。14時15分から16時まで、諏訪教育会館で行われますので、教育長職務代理者様、ご出席をお願いいたします。

1月13日火曜日、教育支援委員会の答申がございします。14時から16時の予定で、市役所の7階704会議室で行います。

1月22日木曜日、諏訪地方市町村教育委員会連絡協議会連絡会。14時15分から16時、諏訪教

育会館にて行われます。こちらも教育長職務代理者様、ご出席をお願いいたします。

最後に、1月21日火曜日、定例教育委員会。午前9時30分から11時30分の予定で、市役所8階大ホールで開催いたします。

以上です。

#### ○こども課長

続きましてこども課からお願いします。

1月の行事予定になります。

0123広場で開催する通常の講座、お話会、相談は予定表のとおりとなっております。

その他といたしまして、1月5日月曜日には、ちの地区こども館において、冬休みの寺子屋が行われます。

また、各地区こども館では、表のとおり、冬の遊びのイベントなどが行われます。

1月18日日曜日、0123広場において、子育て講座の運動遊びを年齢により時間を分けて実施します。親子で楽しく体を動かして遊ぶイベントとなります。

こども課は以上です。

#### ○幼児教育課長

幼児教育課からお願いします。

1月27、28、30日と、保育研究集会を開催します。昨年までは1日で開催をしていましたが、開催方法を変更しまして、分科会のみ3日間に分けて行う形に変更しました。それぞれの園の今年度の研修発表をしていただき、その後、助言者の先生から助言をいただきます。

その他、1月16日、第5回障害児保育推進委員会が開催されます。

それ以外につきまして通常の会議はご覧のとおりです。

以上です。

#### ○生涯学習課長

生涯学習課からお願いします。

1月1日、恒例の小泉山体験の森創造委員会の元旦登山が開催されます。

1月11日、毎年茅野市20歳の式典ということで、教育長並びに教育委員の皆様のご参列をお願いいたします。

1月28日、社会教育委員の会議。

1月29日、新年度に向けて茅野市小中高校生調べる学習コンクール実施審査合同委員会が開かれます。教育長のご出席をお願いいたします。

次のページ、市民館のニューズレターになっておりますので、またご覧ください。

次に、図書館です。

年末年始の休館が12月28日から1月5日となっております。

毎月のおはなし会の他、12月31日土曜日には子どもと楽しむ絵本講座が開催されます。

次に中央公民館です。

年末年始の休館は12月29日から1月3日となっております。

1月9日からロビー展ウクライナの子どもの絵画展が開催されます。

1月22日木曜日、分館長主事連絡会長会及び専門委員会合同会議、地区連絡会長会議ということで、教育長のご出席をお願いいたします。委嘱状の交付をしていただきます。

生涯学習課は以上です。

#### ○文化財課長

それでは、文化財課からお願いいたします。

考古館、博物館、守矢史料館ともに、12月29日から1月3日まで休館となり、1月4日からの開館となります。

まず尖石縄文考古館です。

12月25日の日曜日、国宝指定30周年記念シンポジウムとしまして、茅野市民館において、13時から15時の予定で、尖石縄文文化賞受賞者と語る会開催を予定しております。

博物館と神長官でございます。

上段には活動中公開中のものを記載させていただいております。

1月4日、博物館におきまして書き初め教室。

1月12日の祝日ですが、博物館のお正月として、各種の事業を予定しております。

その他通常の観望会、相談会等につきましては、ご覧のとおりでございます。

○スポーツ健康課長

スポーツ健康課からお願いいたします。

施設の関年末年始休館は、12月29日から1月3日までとなっております。

それ以外につきましては定例の会議教室となっております。

以上です。

○教育長

質問ご意見ありますか。

○全委員

意見・質問なし

○教育長

それでは、報告第3号共催後援関係をお願いします。

○生涯学習課長

生涯学習課関係ですけれども、9件の後援申請が出ており、すべて承認の方向で処理したいと考えております。

○スポーツ健康課長

次にスポーツ健康課関係からお願いいたします。後援依頼が5件来ております。すべて承認の方向で考えております。

よろしく申し上げます。

○教育長

それでは共催後援関係、ご承認いただけるでしょうか。

○全委員

異議なし

○教育長

議案になりますが、今回議案はございません。  
検討事項に入りたいと思います。  
総合教育会議の開催についてお願いします。

○学校教育課長

検討事項、総合教育会議についてです。

市長を座長とした総合教育会議についてですが、2月の上旬に開催をする予定で日程を調整しております。

テーマについては色々なものが考えられますが、教育委員さんの中でも、もしお考えになれるようなテーマありましたらご提案をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○矢島委員

委員の中でまた検討していきたいと思います。

○学校教育課長

ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

○教育長

では、その他に入ります。12月定例会の一般質問について説明をお願いします。

○こども部長

お願いいたします。

資料その他の(1)をお願いします。令和7年茅野市議会12月定例会一般質問の要旨について、説明をさせていただきます。

佐々木美智子議員から質問番号2【学校の未来等とまちの将来像を見据えたまちづくりの再設計及び、全庁的な業務の最適化に向けた考え方】ということで、質問の要旨は、少子化が進み、児童数の減少は避けられない。学校の再編は、まちづくりそのものの課題。学校配置と地域振興を一体的に考える体制の整備等市の考えを伺う。ということで、小項目につきましては3点いただいております。

教育委員会に関するものは、小項目1「学校再編をまちづくり全体の課題としてとらえる視点について」ということで、小項目1と小項目2について併せて、教育長と市長から答弁をしております。

教育長の答弁ですが、出生数から6年後複数の小学校で1学年10人以下になると見込み、「充実した児童の学びの環境」を、R5.7月学校教育課で検討を開始しました。検討する中で様々な部署との連携が重要と考え、R5.11月から庁内関係課と検討しています。まずは、たたき台となる素案が必要と考えましたが、市民と行政が共に考えることが大切と考え、素案は作成せず、R7.2月から保護者、地域の皆さんとの地域対話を開催いたしました。少子化が進む中、充実した児童の学びの環境を整える観点から、教育委員会が主体となり、学校のあり方の検討をしています、とお答えしました。

以下は市長が答弁をした内容でありますのでこちらの方はご覧をいただければと思います。

次のページ、望月克治議員、質問番号3【宮川小学校のトイレについて】ということで、質問の要旨ですが、以前から改善を求められている宮川小学校のトイレの臭いについて、早急に改善をする必要がある。市の方針はあるのか。ということで、小項目1つです。

答弁は市長が答えさせていただきました。

築49年が経過し、トイレの衛生面の課題は承知しています。臭い軽減のため、専門業者による床等の汚れ除去、臭いの発生原因となる便器の垢除去を毎年実施しておりますが、床・壁に染み付いた臭いは、清掃だけでは改善されません。対策を検討し、壁・天井・床に付着したウイルス・菌を制御し、嫌な臭いの分解効果がある光触媒塗料による塗装工事を、試験的にR7.3月、8月に男女それぞれ1箇所実施し、竣工後の経過は良好です。来年度、残りの全てのトイレを同様の塗装改修工事を実施し、子どもの教育環境を整えてまいります。とお答えしました。

#### ○生涯学習部長

続きまして竹内巧議員、質問番号7番【誰にとっても心地よい活気ある茅野駅周辺を目指して】です。

要旨ですが、茅野駅周辺の賑わい創出に向け、地元企業がベルビア1階空床の活用に乗り出す。市は、この事業を「滞留人口と幅広い経済的波及効果を生み出す場所を、民間事業者等と行政が協働で、持続的に運営していく公民連携プロジェクト」と位置づけた。この事業を通し、駅周辺の諸問題の解決と心地よさを高めるために、行政として何ができるか伺う。というものです。

小項目ご覧の6つありまして、小項目5番「今後の市民館図書室の在り方について」市長が答弁をしております。

市民館図書室は、「市民が滞在、交流できるコミュニティ機能を持った施設」とまとめられた基本構想を踏まえ、最終的に図書室としてつくられました。建設時のスペースの制限から、ワールズやデューパーズといった図書館法に定める機能は持っていません。その代わりに、市民館の催事等に関する企画展示や、画集、絵画評論といった蔵書類を充実させ、利用者に茅野市民館で行われる事業に興味を持ってもらえるように工夫しております。交流を進める観点からも、駅東口という市の玄関口にある図書室が、交流のスペースとして可能性に満ちていることを認識しております。以上を踏まえ、駅周辺の心地よさを高める、ということであれば、図書室の空間の使い方を変えることは問題ないと考えます。また、現状を維持しつつも、新たな取組をそのスペース行う「共存」も可能であると考えますとお答えしました。

#### ○こども部長

次のページをお願いいたします。

木村明美議員から質問番号8【地区こども館と図書館分室の今後のあり方について】ということで、質問の要旨ですが、地区こども館は、あり方について検討が必要と行財政改革の優先改革事項に示されている。こども館運営委員会等に地区こども館の開館時間の変更案が示され。併設の図書館分室と併せ、今後のあり方について聞く。ということで、小項目につきましてはご覧の4点いただいております。

教育長が答弁し、小項目1と2につきまして併せてお答えさせていただきました。

開館から20年余が経過し、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者は、コロナ禍前と比べ約40%減少しています。現在は、午前中の未就園児親子や地域住民の利用が減り、約9割は、家族の迎えや家に帰るまでの時間を過ごす下校後の小学生です。地区こども館の運営方法の見直し、職員体制等の検証、拠点のあり方の再検討は、行財政改革の優先改革事項であり、開館時間の変更を含め、昨年度からあり方検討をすすめて来しました。検討のため、利用状況調査、運営委員会での説明、利用者や職員等のアンケート・ヒアリング等を10館で実施し、利用状況やニーズに基づき、午前中の閉館や地区を超えた連携の仕組みなど、変更案のたたき台をまとめ、現在、各地区運営委員会に説明等をし、ご意見、ご提案をいただいている状況とお答えしました。

次に小項目3については、図書館分室は、「あらゆる人々に資料を貸出し、図書館を市民の



身近におくため、本館と分室・移動図書館車などのサービス拠点からなる全域サービス網をはりめぐらす」という構想のもと、S56年から現在の地区コミュニティセンターの建設時に新設され、その後、地区こども館が併設されました。本の貸出者数は少なく、ワケルス等についても限界があり、市公共施設再編計画でも蔵書等の課題が提起されています。設置当初の構想や地区こども館の役割も考慮しながら、分室のあり方を慎重に検討する必要があるとお答えしました。

最後に小項目4については、あり方の検討は、どんぐりメイトの勤務体制、業務に深く関わることです。現場の声を丁寧に聞き、検討をすすめる。とお答えしました。

#### ○生涯学習部長

伊藤勝議員、質問番号12番、【茅野市国際スケートセンター（NAO ice OVAL）の存廃について】です。要旨ですけれども、令和6年10月に行財政審議会の答申から1年経ち、ここであと2年間指定管理者の延長との話しが出ている。茅野市の文化の象徴である茅野市国際スケートセンターの存続を念頭に質問する。というものです。

小項目2つあります。

小項目1「行財政審議会の答申を受けて、存廃の結論をなぜ先延ばしするのか。」

小項目2「NAO ice OVALの冠名をどう思っているのか」市長がお答えをしております。

小項目1について、茅野市国際スケートセンターは、R6.10月に行財政審議会から原則廃止の答申を受け、存続の条件として付帯意見をいただきました。R7.7月頃を目安に結論を出したいと考えていましたが、付帯意見を検討し、確認したうえで判断するために、なお時間が必要となりました。遅くも任期中に結論を出したいと考えております。指定管理者の指定期間の変更について議案を上程しましたが、存廃の結論を先送りするものではありません。存続の場合は、次期指定管理者の選定にかかる期間を確保しなければならず、廃止の場合は、当センターで開催していたスケート大会の会場変更の協議と調整に時間がかかるため、2年間延長するものです。

小項目2について、この愛称には、次世代リベック選手をめざす子どもたちをはじめ、スケートを愛する人たちがスケートセンターに集い、スケートを通じた交流が行われ、スケート文化の輪が更に大きくなってほしいとの願いが込められています。この思いや小平奈緒さんの栄誉と功績を後世に伝えること、スケートセンターに小平さんのお名前をいただいた愛称を冠したことは大切にしたいと考えております。とお答えしました。

#### ○こども部長

木村かほり議員から質問番号17【いじめ問題への対応について】ということで、質問の要旨ですが、文科省の調査結果を発表によると、2024年度全国のいじめ認知件数は、77万件弱と前年度より3万件以上増加し、重大事態も過去最多とのことで、いじめの実態把握ができていないものやトラブル情報が生かしていない状況が報告されている。茅野市は、令和6年度に「市いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、各学校のいじめ防止のための基本的な方針が出されているが、市のいじめへの対応、防止対策の状況を聞く。ということです。

小項目につきましてはご覧の3点でございます。答弁につきましては教育長が答弁をいたしました。

小項目1につきましては、市内小中学校では、些細なトラブルでもいじめにつながると認識し、「いじめ見逃しゼロ」に取り組んでおり、各校は、「いじめ防止基本方針」を策定し保護者へ配付説明、教職員は、読み合わせを徹底しています。また、組織的な対応として、各校は、「いじめ対策委員会」を設置し、具体的な内応を確認し、いじめを把握した場合には、教育委員会へ報告を義務づけています。教育委員会では、八並行政アドバイザーによる、教職員を対象にいじめをテーマにした研修を実施し、いじめが発生したときの対応力、判断力を高めている状況

です。とお答えしました。

次に小項目の2につきましては、今年度は、全ての小中学校で入学式前の職員会議に、教委の教育指導主事、教育支援指導主事が訪問し、研修の機会を設けました。教職員がいじめを発見、または相談を受けた場合は、すみやかに校内のいじめ対策委員会を立ち上げ、教育委員会に報告し、組織的な対応につなげなければならないことを確認し、取り組んでいる状況です。とお答えしました。

最後に小項目3ですが、学校では、いじめる側、いじめられる側それぞれの事情を把握し、児童生徒の性格や行動面から、背景を検討しています。状況を把握した上で教育委員会と連携し、いじめが継続しないよう、いじめる側といじめられる側それぞれの心のケアに努めており、保護者に養育に関する助言や家庭環境を見直す必要がある場合は、児童相談所などと連携し、いじめの背景にある課題が改善されるよう家庭への支援を行っておりますとお答えしました。

次に同じく木村かほり議員から質問番号18、「茅野市フリースクール利用料補助事業について」ということで、質問の要旨ですが、文科省調査で不登校児童生徒数は、毎年増え続け2024年度13万人を超え、長野県は全国3位となった。一方、フリースクールなど不登校児童生徒の居場所も増加し、県の信州型フリースクール認証制度や諏訪6市町村合同の学びのサポートブックの発行、イベントなどが開催されている。茅野市は、R6年から「不登校児童生徒支援者連絡会」が開かれ、官民協働での対応が進められおり、R7年度からフリースクール利用料補助事業が始まったので、事業の現状を聞く。

ということで、小項目につきましてはご覧の2件の質問をいただいております。

小項目の1につきましては、この補助制度は、多様な学びの場や居場所を確保することを目指し、就学援助等を受けている家庭を対象に学校以外に居場所を求める児童生徒がフリースクールに通う利用料の一部を援助する制度です。補助の額は、対象1人につき、各月の対象経費の2分の1以内の額とし、1月当たり15,000円が上限となっております。補助金は、3期に分け交付し、各期実績報告書等の提出をいただいている状況です。とお答えしました。

次に小項目の2につきましては、制度利用を考えている保護者の方から、「補助金の対象となる施設の確認」、「補助金の対象者の範囲について」の問い合わせが数件ありました。利用状況は、数名からの申請を受け付けており、既にお支払いをしている方もいらっしゃるにお答えしました。

次に向山宏和議員から質問番号20【子どもが元気で健康に成長できることについて】ということで、質問の要旨ですが、文部科学省発表では不登校の児童生徒が過去最多になってしまった。不登校の子どもは精神的に何か問題があると聞いているということで、質問の小項目につきましてはご覧の6点をいただいております。

小項目1につきましては、令和6年度全国の不登校児童生徒数が公表され、全国では、増加傾向にある。当市は、減少傾向で長野県の1,000人当たりの数を下回っている状況です。平成28年9月の通知で、文科省は、「不登校は、どこでも誰にでもおこりうり、問題行動として捉えていない」とし、県は、市町村単位の数値を公表しておりません。とお答えしました。

次に小項目の2については、全国的に増加傾向だが、当市は、減少傾向です。引き続き子どもの人権と、一人ひとりの違い・多様性を尊重し、子どもに寄り添ってまいりますとお答えしました。

次に小項目の3については、登校したくても病気で登校できない児童生徒は居るが、県とその子の支援に取り組んでいます。経済的理由で登校できない児童生徒は現在おりません。とお答えしました。

次に小項目の4については、不安、抑うつ傾向の児童生徒が必ずしも不登校になるという考え方をしておりません。子ども一人ひとりの人権が尊重され、一人ひとりの多様性を包み込む学

校、学級づくりが大切と考え、縄文のビーズプランを展開します。また、安心して小学校生活を送れるよう、幼保小連携教育により円滑につながるよう努めている状況です。とお答えしました。

次に小項目5につきましては、家庭、学校で、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣を身につける取組を進めております。学校は、持込み、使用に関するルールを定め指導しているが、スマートフォン等は、主に家庭生活で利用され、利用ルール、時間管理は、保護者の責任と判断で行われるものと考えたとお答えしました。

小項目の6、については、今年9月に保護者対象の情報モラルアップ講座を開催、11月子ども・若者育成支援強調月間の街頭啓発で、体と心を守るスマホ使用の注意を中高校生に直接配布しました。小中学校では、養護教諭作成の保健だより等で、読書やスマートフォン等の使用、テレビ視聴の際の健康に留意した家庭のルール決めに継続的に促している。今後も啓発・情報提供に取り組んでいくとお答えしました。

次のページをお願いいたします。

同じく向山宏和議員から質問番号20【保育園認定子ども園小中学校給食食料費の高騰に対する市の対応について】ということで、質問の要旨でございますが、物価高騰が続いており、保育園・認定こども園・小中学校の給食食料の高騰も同様。このままでは「献立が立てられない」と話す栄養士もいる。給食食料費高騰に対する市の考え、対応を伺う。ということで、小項目につきましてはご覧の4点でございます。

まず小項目の1につきましては、保育園、小中学校ともに給食食料等の調達に苦慮し、栄養バランスや質を維持しコストを抑えるため、比較的安価で栄養価の高い食料に変更している状況ですとお答えしました。

次に小項目の2につきましては、保育園は、課配置栄養士が14園統一献立を作成し、給食検討委員会で献立の食料、金額、栄養価、調理工程、地場産野菜の活用などを決定しております。小中学校は、各学校配置の栄養士が、学校の実情と「食事摂取基準」に基づき献立を作成。栄養が豊富で金額が安定の食料活用や、安価で手に入る季節の野菜量を増やすなど工夫し、「食事摂取基準」を満たす給食を予算の範囲内で提供している状況ですとお答えしました。

小項目の3につきましては、保育園の給食における物価高騰分は、一般財源で賄っています。小中学校の給食費は、これまで年度途中での値上げはなかったが、主食の米代が令和8年1月から1食あたり小学校13円、中学校18円の値上げと購入先から通知がございました。現在の給食費では、献立の工夫だけで食事摂取基準を満たすことが困難であり、給食費の値上げを検討しましたが、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、保護者負担の軽減を検討している状況でございます。とお答えしました。

最後に小項目の4につきましては、給食提供の経費は、調理委託業務・設備の維持・消耗品費等に年間約2億6,100万円、栄養士の人件費に約2,400万円の計約2億8,500万円。これに加え、家庭の負担の軽減のため、国の臨時交付金を活用し、約2,400万円を補助し、合計で約3億900万円を市が負担しております。現在、国が進める、公立小学校の給食費の無償化は、一部報道で、国の全額負担ではなく、地方自治体の一部を負担の可能性があり、当市にも新たな負担が想定されます。令和8年度の給食費は、今後も食料の高騰等があり、給食費検討委員会で値上げについて協議が必要と考えますが、国の政策動向を注視し、支援があった場合は、値上げ分の補助を検討していきたいとお答えしました。

最後に野沢明夫議員から質問番号23、【部活動地域移行の進捗状況及び今後の対策、対応策とスケジュールについて】ということで、質問の要旨ですが、部活動地域展開協議会が終了した。今後の対策について伺うということで、小項目がご覧の3点をいただいております。

まず小項目の1につきましては、スポーツや文化芸術活動は、生涯にわたる人生を豊かにする考えの下、「市部活動地域展開協議会」を立上げ、部活動地域展開の方針を策定しました。

方針では、「市スポーツ推進計画」、「市文化芸術推進計画」を基にした地域展開を基本目標にし、一人ひとりが主体的にスポーツや文化芸術活動を選べ、生涯にわたりスポーツや文化芸術活動に継続して親しめるよう学校と調整を図り、地域を拠点としたスポーツ・文化芸術活動の環境づくりを進めるとしています。現在、活動を担うスポーツ・文化芸術活動団体と、部活動顧問が現状確認や指導者確保等の打合せを行い、17団体が検討を進めており、さらに、「中学生が参加できるスポーツ・文化芸術団体一覧」の作成を進め、要件を満たす団体の登録制度を設け公表する予定であります。とお答えしました。

次に小項目の2につきましては、「いつから部活動がなくなるのか、地域展開がどのようにされていくのか」、「保護者会の立ち上げ方がわからない」、「金銭的負担はどのくらいなのか」、「地域クラブ活動への送迎はどのようになるのか」、「グラウンド、体育館等を使用するのに使用料はかかるのか」などの問合せがございました。教育委員会は、7月「中学校の部活動が変わります」を作成し、小学4年生から中学2年生の児童生徒、保護者に配布いたしました。現在No.3まで発行し、併せて市HPにも掲載しております。とお答えしました。

最後に小項目の3につきまして、現在、国、県の補助金の内容が示されておりません。示された段階で市として検討していきたいとお答えしました。

以上が12月定例会の一般質問の要旨でございます。よろしくお願いいたします。

○教育長

質問ご意見あったらお願いします。

○全委員

質問・意見無し

○教育長

もしご意見等ありましたらまた後程お願いいたします。

それでは続いて、12月の定例会の議決結果について説明をお願いします。

○こども部長

お願いいたします。その他の(2)になります。

12月定例会で議決結果につきましてはご覧の通りでございます。

市の提案したものにつきまして、修正可決が1件、またそれ以外のものについてはすべて可決がされております。教育委員会に係る議案は、議案第73号、74号、82号、84号、85号、86号、90号、93号、に係る議案でございます。

最後の93号、令和7年度茅野市一般会計補正予算第6号につきましては、議会中に追加で提案した議案となります。お手元に資料を配布してございますが、簡単に内容について説明をさせていただきます。教育委員会に係る内容につきましては、湖東小学校のスクールバス運行をしている中型バスが重大な故障により使用ができなくなってしまったことに対応するため、所要の経費を予算措置するもので、速やかに対応する必要があったため追加議案として提出をいたしました。教育費ではなく総務費の補正となり、総務費の公用車整備事業費に1500万円の補正をお願いしたものです。

湖東小にあるスクールバスですが、平成19年に購入しまして、各学校の行事の送迎等にも使用している中型バスです。ここで定期点検をしましたところ、車両のフレームに深刻な腐食が発生することが判明いたしました。安全、安全性に重大な懸念があることから、修理費用の高騰などを踏まえて車両の買い替えを行うこととし、また納車までの間の代替運行等の経費を合

わけて予算を計上したものでございます。  
以上が12月定例会の議決結果となります。  
よろしくお願いいたします。

○教育長  
ご意見ご質問等よろしいでしょうか。

○全委員  
意見質問なし

○教育長  
それでは続いて、その他（3）保育園の卒園式及び入園式についてお願いします。

○幼児教育課長  
それでは幼児教育課からお願いします。  
その他3の資料になります。  
令和7年度の卒園式につきましては、3月14日土曜日から、23日月曜日までに、各認定こども園、公立保育園で実施されます。また、令和8年度の入園式につきましては、4月1日に公立保育園、よこうち認定こども園、野あそび保育さはらが実施し、4月8日は、ちのせいぼ幼稚園が入園式を開催します。なお信学会どんぐりの森こども園、信学会わかばの森こども園につきましては、日程等は決定次第報告させていただきます。  
以上です。

○教育長  
続いてその他4小中学校行事関係をお願いします。

○学校教育課長  
まず、令和7年度小学校と中学校の卒業式ですが、小学校は3月17日火曜日、中学校は3月18日水曜日、それぞれ午前中の予定でございます。教育委員さんには両卒業式にご出席いただきたいと思います。  
3月25日、14時30分からは、新年度の新任校長辞令交付式等の打ち合わせをさせていただきます。ご出席をお願いいたします。  
同日の16時から、退職教職員、転任・昇任校長及び教頭送別式等が8階大ホールでありますので、こちらもあわせてご出席をお願いいたします。  
年度が変わりまして4月1日の予定でございますけれども、新任校長辞令交付式が7時40分から、市役所議会棟大会議室で行われます。  
引き続き教育委員さんには、新任で着任された校長先生を、各学校へ送っていただくこととなっており、次辞令交付式直後に着任式にお出かけいただくというイメージでいただきたいと思います。  
それから教育委員さんに関わるところで、4月6日月曜日、午前中は中学校の入学式、午後は小学校の入学式がございますので、それぞれご予約をお願いいたします。  
以上です。

○教育長

出席行事が多数ありますが、よろしくお願いいたします。  
ではつづいてその他（５）地区公民館館長の選考についてお願いします。

○生涯学習課長

よろしくお願いいたします。

令和８年の地区公民館長名簿をご覧ください。

地区公民館長につきましては、公民館管理規則第４条により公民館長が選考し、教育委員会が委嘱するというになっており、この場でご説明させていただきます。

資料のとおり、地区公民館長の皆様を委嘱予定でありますが、泉野地区と湖東地区につきましては、輪番制となっており、泉野地区につきましては若葉台区、湖東地区につきましては笹原区から選出することになりますが、これから行われる12月の区議会において選出されるということで選任中ということになっております。

こちらにつきましては、先ほどご説明しました１月22日の分館長主事連絡会、地区連絡会長会議におきまして教育長から委嘱をしていただくことになっております。

よろしくお願いいたします。

○教育長

ご質問等ありますか。

○全委員

意見質問なし

○教育長

ありがとうございました。それではその他に入りますが、委員さんから、何かございますか。

○全委員

特になし

○教育長

それでは事務局お願いいたします。

○教育総務係長

お願いします。

次回の定例教育委員会につきましては、１月27日火曜日、９時半から８階大ホールで開催いたしますので、ご出席をお願いします。

事務局会議につきましては１月14日水曜日、９時から602会議室で行います。

事務局からは以上です。

○教育長

それでは、以上で12月定例教育委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

令和 8 年 1 月 27 日

茅野市教育委員会

教育長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長